

1 事業報告書

事業概要

1 総括

平成28年度は、公益目的事業である継続事業の区画整理事業として、桃山東第二土地区画整理組合から業務を受託し、引き続き事業収束に向けた取組を推進しました。

また、公益目的支出計画に基づき、京都市への特定寄附を実施しました。

収益事業にあたるその他事業の駐車場等事業では、前年度に引き続き、直営自動車駐車場、直営自転車駐車場、指定管理者の指定を受けた市営自動車駐車場、市営自転車駐車場（京都市自転車等駐車場管理コンソーシアム）、交通公園事業、排水機場の保守管理業務、レンタサイクル事業の7事業を実施しました。

公社では、これら事業の展開にあたり、お客様のニーズに沿った、安心・安全で利用しやすいサービスの提供を行ってまいりました。

その他の取組事業としては、駐車場事業の収益を活用して、京の七夕事業・花灯路事業、祇園祭等の地域事業に対する助成を行い、公益的事業にも積極的な取組を行いました。

2 事業状況及び営業状況

(1) 区画整理事業

平成28年度は、桃山東第二土地区画整理組合から業務を受託し、事業収束に向けた取組を推進しました。

受託事業の状況については、公共施設の引継ぎ及び区画整理測量を行い、平成28年10月21日に換地処分公告を行いました。その後、保留地の処分を完了し、保留地精算金の徴収交付を行いました。

・受託事務種別：経常業務、調査設計業務、工事設計業務、測量業務

(2) 直営自動車・直営自転車駐車場事業

直営自動車駐車場は、平成27年度からの既設駐車場99箇所、平成28年度中に新たに開設した壬生高樋町駐車場等23場を合わせた122箇所と定期専用駐車場9箇所から、今年度廃止となりました7箇所を除いた合計124箇所を運営を行い、梅小路公園駐車場での鉄道博物館来場者の増加や新規駐車場の開設などにより、直営自動車駐車場事業では、前年度実績を4,497万円上回る結果となりました。

直営自転車駐車場は、JR藤森駅駐輪場が新設されたものの、寺町臨時自転車駐車場廃止等の影響により、前年度実績を1,774万円下回る結果となりました。

(3) 市営自動車・市営自転車駐車場，市営大宮交通公園事業

指定管理者制度の市営自動車駐車場は，利用料金制の鴨東駐車場の料金収入が，前年度実績を77万円上回る結果となりました。また，委託料制の路外駐車場のうち，京都市四条烏丸駐車場は昨年度末で廃止されており，京都市円山駐車場及び観光駐車場4箇所（京都市清水坂・嵐山・銀閣寺・高雄観光駐車場）の計5箇所の管理を実施しました。

指定管理者制度の市営自転車駐車場は，西賀茂自転車駐車場等14箇所の運営で，前年度実績を1,852万円上回る結果となりました。

大宮交通公園は，府内唯一の交通公園として，交通安全教育及び交通安全運動を推進するために設置されており，ゴーカートの利用等で，子どもたちが楽しみながら交通に関する知識や，正しい交通ルールを身につけることができるほか，交通教室の利用も順調に推移しています。

(4) 排水機場保守管理事業

京都市が所管する淀川水系の桂川及び宇治川周辺の西羽束師排水機場等に，今年度からは東松ノ木排水機場を加えた13機場の保守管理を受託し，業務を行いました。

(5) レンタル事業

京都市内6箇所（岡崎公園・京都駅八条口・二条城・鴨東・嵐山観光駐車場，北山駅自転車駐車場）の駐車場において，空きスペースを活用したレンタサイクル事業を実施しました。

注：文中の金額は万円未満を切り捨てて表示した。